

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和4年 6月 2日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県神埼市神埼町神埼 463 番地 1  
団 体 名 特定非営利活動法人 CSOかんだぎ  
代表者職・氏名 理事長 藤井 克也  
電話番号 0952 - 20 - 2510

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人CSOかんざき

1 事業実施期間 令和3年 4月 1日から 令和4年 3月 31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

「中間支援組織」として、市民活動、交流等の活動拠点事業実施により、行政や企業、様々なCSOとの円滑な連携も進み、併せて神崎市及びその周辺の住民が自発的に行うCSO活動の持続により、中心市街地再生や市民協働推進も進み、魅力と活力に満ちた幸せつなぐ地域づくりへつながった  
また、拠点である「神幸館」の多目的室等申請届出利活用人員はのべ3,771人あり、事務所等への通常相談や事業打合せ等を含めると年間1万人以上の利活用来館となった。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の 人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 支出額 (単位:千円)
①CSO等の支援に関する事業	CSO活動支援業務 推進・充実活動実施	(A)通年 (B)神幸館～ 神崎市内外 (C)2人	(D)神崎市内外および 周辺の市民、CSO等 (E)のべ1万人以上	0
②CSO活動に関する住民・行政・企業等のネットワークに関する事業	第12回 つなごう地域 つなげよう気持ち「地域 人づくりまちづくりサミット」 ※コロナ禍中止	(A) - (B)神崎市 外 (C)2人	(D)神崎市内外および 周辺の市民、CSO等 (E)0人	0
③CSO活動に関する情報収集・発信及び啓発に関する事業	CSO活動に関する 情報の 収集・発信 市民協働推進実施	(A)通年 (B)神崎市 外 (C)2人	(D)神崎市内外および 周辺の市民、CSO等 (E)のべ1万人以上	134
④CSO活動拠点管理運営事業	「神幸館」の管理運営 事業実施 利活用人員 のべ3,771人 (届出数のみ 通常利 用者除く)	(A)通年 (B)神幸館 (C)2人	(D)神崎市内外および 周辺の市民、CSO等 (E)のべ1万人以上	2,662

⑤教育訓練事業	西九州大学あすなろ う体験 ならびに神埼高校 地域とつながる高 校魅力づくりプロ ジェクト『KANK O学』 ※宿場まつり、九年庵 活動は コロナ禍中止	(A) 通年 (B) 櫛田の市 (C) 2人	(D) 西九州大学、神埼 高校生 (E) のべ100人	0
⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業	かんざき「櫛田の市」 事業  コロナ対策して持続 開催	(A) 月1回 (B) 長崎街道 門前広場 旧古賀銀 行神埼支 店 櫛田宮 (C) 10人程 度	(D) 神埼市内および 周辺の市民 (E) のべ3万人以上	1,622

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所	事業費の 支出金額 (単位：千円)
①		(A) (B)	

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		予算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	153,000	第1回交付:
	固定IPアドレス導入支援金	50,000	第2回交付: 90,000円
			第3回交付:
			第4回交付: 113,000円 (固定IPアドレス導入支援金含む)
		収入計	203,000
支 出	印刷製本費	40,000	
	消耗品費	52,500	
	返礼品等の調達に係る費用	45,500	
	返礼品等の送付に係る費用	15,000	
	固定IPアドレス導入に係る費用	50,000	
		支出計	203,000